No.306 令和2(2020)年9月号

中学生による動画での 第1展示室のガイド。 ぜひ、見てね!!



【宝塚1号墳埴輪出土20周年記念対談が開かれました】

宝塚1号墳から船形埴輪が出土して、今年で20年になります。これを記念して、去る8月10日、古墳 時代の研究者であり、当時様々な助言をいただいた三重県埋蔵文化財センターの穂積裕昌さんを お迎えし、当センターからは、発掘調査を担当した福田哲也が出席して対談を行いました。



記念対談の様子

宝塚1号墳の発掘調査は、今から1600年前に埴輪が古墳に置か れた様子が良く分かる状態で出土したことが特徴です。対談では、 この点が大きい成果であると紹介されました。特に、造り出しと呼ば れる場所の周辺は出土状態が良好で、埴輪が、どの場所に、どうい う向きで置かれていたか、また、他の埴輪との位置関係や組み合わ せはどうか、といったことが明らかになりました。宝塚1号墳の発掘

調査は、古墳の発掘調査においては埴輪そのものが持つ意味とともに、置き方や組み合わせにも重 要な意味があるということを改めて認識するきっかけとなりました。

穂積さんからは、全国では数十の船形埴輪が出土しているが、宝塚1号 墳の船形埴輪は非常に残りが良く、出土位置がはっきりしている上、様々 な飾り物を持つ等、考古学的な情報が豊富にあるので極めて高い価値が あるとのお話がありました。そういった価値が認められて、船形埴輪を含 む宝塚1号墳出土品は、平成8年(2006)6月に国指定重要文化財になりま した。

かん,せん,しょうかく だい ぼう し



船形埴輪

このようなお話の他、20年前の出土当時にあった出来事の紹介では、発掘調査現場では夜間に照 明をつけて記録作業をしたことや、出土を発表した記者会見会場にはとても多くの報道記者やカメ ラマンが詰めかけたこと、初公開の時には文化財センター前の歩道に長蛇の列ができたこと、あまり の人の多さに立ち止まらないで埴輪を見るようにと呼びかけがあった等といった興味深いエピソー ドを聞くことができました。

今回は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、定員を30人に限定して対談を行いましたが、 文化財センターでは宝塚1号墳の埴輪をはじめとする多くの文化財について、展示を含めて様々な 形で情報発信をしていきますので、今後もぜひご期待ください。

【動画でガイド!!中学生ボランティアガイド】

毎年恒例となっている中学生ボランティアガイドですが、今年度は新型 コロナウイルス感染症拡大防止のため、動画で展示解説をする方法に変 更しました。8月7日と8日に、市内4校の7人が、今年から新調した古代服と 勾玉の首飾りを身に付けて動画収録のため撮影にのぞみました。



ガイド収録の様子

動画の公開期間は、8月20日(木)から9月22日(火・祝)までです。第1展

示室でお手持ちのスマートフォン等で二次元コードを読み取るとガイドを視聴することができます。中学生 がとても分かりやすく説明していますので、ぜひ、ご来館ください。(担当)

【9月 長月】

ハギ・キキョウ・クズ・ナデシコ・オバナ(すすき)・オミナエシ・フジバカマ・・・秋の七草 は、季節を感じ、見て楽しむものとして、和歌や絵画の題材として親しまれてきました。皆 さんも秋の七草を楽しみつつ、芸術文化に触れてみてはいかがでしょうか。



長谷川家から寄贈された、国指定重要文化財の「絹本淡彩離合山水図

自賛がある」が昨年9月に松阪市所蔵の文化財になりました。今年のはにわ館特別展は、その作品を市民の 皆様へお披露目する展覧会となります。伊孚九筆の離合山水図を中心に江戸時代の松坂で繰り広げられ た文化と人の交流、そして松阪に残された豊かな江戸の文化を紹介します。

特別展のタイトルは「離合山水図に魅せられて」です。では、離合山水図って、何なのでしょうか。離合山 水図とは数幅で図様がつながる山水図のことで、一幅ずつ離しても、数幅合わせても鑑賞できることから離 合と呼ばれました。本図は、三幅を通して図様が連続する作例で、近景や遠景に水辺を配しつつ、広い裾野 をもつ大きな主山を三幅にわたって大観的に描いており、伊孚九の山水画の中でも、第一の力作とされて います。

次回、10月号や広報・ホームページ等で関連行事や特別展を飾る作品を紹介させていただきます。皆様 ご期待ください。ご来館をお待ちしております。(所長)



文化財センター はにわ館 & ギャラリーの催し物予定

9月の休館日は、7日(月)、14日(月)、23日(水)、28日(月)

10月の休館日は、12日(月)、19日(月)です。



文化財センター情報は

【はにわ館】入館料 110円 夏季企画展開催中 200円 (18歳以下無料)*入館は 16:30 まで

■常設展「宝塚古墳の謎」

■夏季企画展「埴輪どうぶつえん ~宝塚1号墳埴輪出土20周年をむかえて~」7/23(木・祝)~9/6(日)

【ギャラリー】入場無料

第2G ■森川久写真展 木偶6(DEKO) 9/11(金)~9/13(日) 9:00~17:00 ※最終日は16:00まで

【発行】松阪市文化財センター 【電話】0598-26-7330 【HP】https://www.city.matsusaka.mie.jp/site/bunkazai-center/